

学校法人東北文化学園大学広報誌

季報25

本法人の広報誌を国見の自然あふれる四季とともにお届けします



初夏の日差しを受け、新緑が輝く
東北文化学園大学キャンパス

※本誌掲載の写真については、新型コロナウイルス感染症対策のため撮影時のみマスクを外しています。

contents

- P 1 表紙
- P 2 トップメッセージ
- P 4 現代社会学部紹介
- P 5 研究者紹介
- P 5 強化部紹介（フェンシング部）
- P 6 専門学校NEWS
- P 7 友愛幼稚園NEWS
- P 7 久慈幼稚園NEWS
- P 8 2021 年度入職教職員一覧
- P 8 2020 年度寄附芳名一覧

広報誌に寄せられた、学校法人東北文化学園大学理事長、東北文化学園大学学長、東北文化学園専門学校校長、友愛幼稚園園長、久慈幼稚園園長によるトップからのメッセージを紹介いたします。（関連記事 2 頁、3 頁）





創立 50 周年に向け さらなる成長に尽力



学校法人東北文化学園大学
理事長 石崎 雄司

2021 年 4 月 1 日開催の理事会において、理事長職を拝命いたしました、石崎雄司と申します。微力ではございますが、学園の充実・発展を目指し、全力を尽くす所存であります。今後ともよろしくお願いいたします。

折角の機会ですので、初めに自己紹介をさせていただきます。

出身は栃木県です。中学から大学まで、野球に青春を捧げました。その後は、複数の学校法人に奉職後、本学園には 2017 年 6 月に非常勤の理事として就任し、2018 年 4 月からは常勤の副理事長として、学園の業務に携わっ

てまいりました。

学園の建学の精神である「輝ける者を育む」の輝ける者とは、自立した力を持ち、他者と関わり合いながら、未経験の問題に応える人です。新型コロナウイルス感染症の発生以降、世界はこれまでの想定を超えるスピードで日々変化しております。本学園は、2028 年の創立 50 周年に向け、未経験の諸問題の解決に貢献できる人材を輩出することを目標に、更なる成長に尽力してまいります。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高校生が志望し卒業生・地域の 皆さまに愛される大学へ



東北文化学園大学
学長 加賀谷 豊

私は土屋滋前学長が任期満了により退任されたことに伴い、本年 4 月に本学学長に就任致しました。本広報紙でご挨拶するのは初めてですので、簡単に自己紹介をさせていただきます。

出身は秋田県秋田市の土崎という港町です。秋田高等学校を卒業して、東北大学に入学するために初めて仙台にきました。その後は臨床研修の 3 年間で米国ボストンに留学していた 3 年を除き、ずっと仙台に住んでいます。

東北大学では当初、循環器内科医として臨床と研究に従事し、その後は研修医教育、さらには医学科学生教育に

没頭しました。この 3 月に東北大学医学教育推進センター教授として定年を迎えました。

さて本学は今年度から、現代社会学部、経営法学部、工学部、そして医療福祉学部からなる総合大学として新たなスタートを切りました。一人でも多くの高校生が本学を目指してくれること、一人でも多くの卒業生が本学で学んで本当によかったと思ってくれること、そして地域の皆様に愛される大学であることを目指して、教職員と一緒に課題に取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

子ども達の未来のために 保育の質向上に努める



幼保連携型認定こども園 久慈幼稚園
園長 田高 美恵子

2021 年初夏、園庭のツツジが鮮やかなピンク色の花を咲かせ、大きく枝を広げたヤマボウシの花がひときわ目を引いています。この時期、子ども達の交友関係も広がり、かけっこや触れ合い遊びを楽しんでいます。

私は、2005 年 6 月に園長職を引き継ぎました。仙台市に法人本部があり、岩手県の久慈市内にある本園とは距離的に大部離れていますが、これまで本部との連携・協力のもとで様々な教育活動や事業に取り組んできました。保護者・地域のニーズに応じて継続している事業も少なくなく、皆様に支えら

れていることに感謝し、信頼関係の大切さを改めて実感しています。

私が保育者として駆け出しの頃、当時の園長から 2 つのアドバイスを貰いました。「毎朝、子ども達をきれいな場所に迎えなさい」「右の肩にお父さん、左の肩にお母さんがいると思って保育しなさい」。この日を境に教育施設の清潔を心がけ、子どもを一人の人間として尊重し、おろそかにならないようにしてきました。

子ども達の未来のために、これからも教職員と一緒に保育の振り返りを行い、保育の質向上に努めてまいります。

出会い・絆を大切に こども達の笑顔のため取り組む



幼稚園型認定こども園 友愛幼稚園
園長 大沼 百合子

令和 3 年度友愛幼稚園がスタートして早いもので 2 ヶ月が経ちました。ちょっぴり不安そうだった子ども達もすっかり園の生活に慣れ、今は裸足で元気に遊びを楽しんでいます。

私事です、友愛幼稚園に来て 10 年が経ちました。法人本部との連携・協力により教育活動を円滑に進めてくることができました。

これまで、たくさん子ども達、保護者、そして先生との素敵な出会いがありました。保護者の方の子育て観や、先生との幼児教育の実践を通じた様々な価値観に触れ、視野を広げることが

できました。

そして、子ども達と一緒に過ごす中で“自分の気持ちに素直になる”ということを教えてもらいました。

「空が綺麗だね」「このお花かわいいね」「風が気持ち良いね」そんな素直な気持ちで共感したり、感動する子ども達に囲まれ過ごす毎日に、幸せと感謝を実感し、心豊かな日々を過ごしています。

これからの出会い、そして絆を大切にしながら、子ども達の笑顔の為に、教職員と共に心を合わせて幼児教育に取り組んでまいりたいと思います。

学生の意欲が損なわれないよう 教育活動に取り組む



東北文化学園専門学校
校長 佐藤 直由

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため 2020 年度の卒業式は、各科で分散して執り行いました。また、2021 年度の入学式も予定を延期し、4 月 26 日に各科で実施し、併せて新入生ガイダンスも時間を短縮して行いました。感染防止のためとはいえ、卒業する学生、入学する学生にとっては喜びを共にするイベントとはならず残念であったかもしれません。4 月中は遠隔授業、5 月の連休後からは、感染予防対策を徹底したうえで遠隔授業と対面授業を組み合わせ、登校する学生数を 50%以下になるよう計画し実施し

できました。5 月 31 日からは宮城県の「まん延防止等重点措置」解除を受けて、通常の対面授業を始めました。本校における「感染症への対応ガイドライン」及び「学内感染予防マニュアル」に従い、日々の教育活動に取り組んでいます。マスク着用の学生の表情を読み取ることはできませんが、教室で講義や演習、パソコン操作に取り組む姿には学ぶことの楽しさが溢れています。目指す資格や職業に向きあう学生の意欲が決して損なわれることがないよう、教員と学生の相互協力のもと、教育活動に取り組んでまいります。

2021年4月、東北文化学園大学では、現代社会学部がスタートしました。

私たちの社会は、現代社会の変化とともに新たな「共生社会」を創ることが求められています。現代社会学部では、それを実現する幅広い視野と柔軟な思考、そして知識と技能を持った人材を養成します。

卒業後は一般企業や行政、福祉団体など、幅広い業種職種において課題を発見し、分析、解決できる力を発揮して、協働性の高い職業人として活躍します。



現代社会学部のポイント

「自分の目で見える。現場や地域での徹底したフィールドワークを展開」

社会学と社会福祉学の知識・技術を身につけ 確実なキャリア形成を目指す

1年次に基礎を学び、2年次から社会学専攻と社会福祉学専攻に分かれてそれぞれの専門性を高めます。各専攻には知識・技術を高める段階的なカリキュラムが配置され、具体的なキャリア形成につながります。

フィールドワークを通じて視野を広げ、思考を育成する

現代社会における諸問題について、地域、福祉、暮らしなど様々な視点から捉え、解決に向けて情報を収集し分析できる力を身につけます。国・地域社会から個人の課題まで、多領域にわたるフィールドワークを通じて柔軟に考える学習をします。

確実なキャリア形成と資格取得をサポート

各資格に関わる科目とキャリア形成が連動して講義・演習を展開し、社会福祉士・精神保健福祉士といった国家資格をはじめ、社会調査士、障がい者スポーツ指導員、レクリエーション・インストラクターの資格を活かした就職へと導きます。

社会の多様性について 様々な経験を通じて考え、 独自の答えを出せる人に

地域社会学担当／齊藤 綾美 教授



社会学は、社会や社会問題について理論的に理解するだけでなく、自分の身近な事柄として考える学問です。社会の多様性について、様々な経験を通じて理解していきます。

学びを通して、答えがない社会の問題について、自分独自の答えを出せる人となり、答えを見つめながら、社会の一員として成長することを願っています。たくさんの活動に関わり、様々な考え方や価値観があることを学んでいくことが大事です。

共生社会の実現へ

What?

なにを学ぶか。

ジェネリックスキルの習得

社会の成員としての

自己を理解し他者を寛容する能力

グループでコミットできる能力

情報リテラシーとプレゼンテーション能力

How?

どのように学ぶか。

社会を構想し提案する
プレゼンテーション・
卒業研究

実証的な調査を行い
理論的に思考する
社会調査・課題研究

社会学

社会の問題と多様性を理解する
フィールドワーク・ボランティア

悩みや課題を抱える人々を支え、 現場で活躍できる福祉専門職・ 援助技術を身につけます

高齢者福祉論担当／村田 道彦 准教授



共に生きる共生社会のなかで、地域で暮らす人々の福祉の実現やさまざまな悩みを抱える人々を支援するための知識・技術を身につけます。刻々と変化する社会福祉の問題に対して、若者のアイデアを活かし、新しいサービスやシステムをカスタマイズしながら、より有効なアプローチ手法を習得していきます。幅広い地域領域を深めるフィールドワーク実習では、利用者の生活支援や施設のマネジメントなど体験的なプログラムを通じて実践的に学んでいきます。将来的には、行政や福祉機関の運営に携わり、さまざまな人々と福祉の理念や理想を共有できるリーダー的な存在になって欲しいです。

私は、もともと仙台市内で精神科看護師をしていましたが、社会人入学にて山形大学大学院に通い、看護学修士を取得後、本学の看護学科に入職し10年目となります。

現在は、大学教員と並行して国際医療福祉大学大学院博士課程の大学院生として研究を行っており、教育・研究に奮闘しております。今回は、私がこれまで取り組んできた研究活動の一部についてご紹介させていただきます。

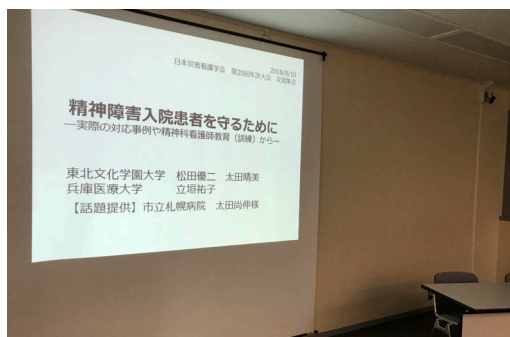
2011年3月当時、私は看護師として勤務していた精神科病院で東日本大

震災の被災を経験しました。その際、被災直後から日を追うごとに被災の影響による患者さんの様々な症状の変化を目の当たりにしました。

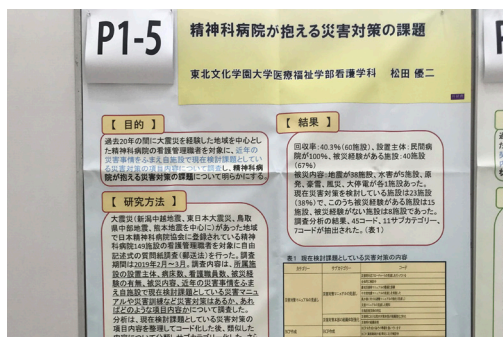
精神障害を持つ方々は、ストレスに耐える力が弱くなっている方が多く、災害時の被災の精神的苦痛をうまく周りに伝えたり表現できず、辛さを抱え込んでしまうことも少なくありません。特に症状が重い入院中の患者さんであればなおさらのことです。また、被災時は病院の被災対応にも大変苦慮しました。

この時に感じたことは、東日本大震災から10年たった今も忘れることはありません。私は、この経験から精神科病院における災害対策や災害時の精神科入院患者さんの精神症状のケアに関する研究を行ってまいりました。

東日本大震災後、いまだに日本では大きな地震災害が起きています。心を病む方々にとって災害というパニック状況においても安全安心な関わりができるための研究を広められたらと考えております。



第20回日本災害看護学会（兵庫）にて（2018年）



第21回日本災害看護学会（北海道）にて（2019年）

2021年4月より、フェンシング部が活動をスタートしています。

昨年11月に日本フェンシング協会太田雄貴元会長が本学に表敬訪問いただいた際、「フェンシングの指導も大切だが、まずは体力面の強化をするように」とのご助言をいただきました。

その言葉を胸に、スローガンを『フィジカル日本一の大学を目指す！』と決定しました。熱意に燃える部員の表情から、必ず目標達成できるチームだと確信しています。



そこで、フィジカルの強化のため、本学医療福祉学部リハビリテーション学科理学療法学専攻の先生と連携しています。ケガ予防のストレッチ、リハビリメニュー、栄養面など、選手がアスリートとして身につけるべき知識の指導をいただいています。

なかでも、理学療法学専攻の先生と試行錯誤し作り上げたトレーニングメニューの効果は高く、部員の体つきがフェンシングに適した「しなやかな身体」になったと感じます。

さらに、6月に開催したメディカルチェック（体力測定）では、理学療法学専攻の学生にも測定をサポートいただき、部員と交流する貴重な機会となりました。今後は他学部や地域との交流も考えています。

我々は、フェンシングというスポー



ツの素晴らしさと感動をより多くの方に届け、共有したいと願っています。

そのため、部員は常に質の高い練習を積み重ね、試合で最高のパフォーマンスを表現できるよう、万全な準備をしております。監督の私の使命は、スポーツの可能性を信じ、部員一人一人が情熱を燃やし活動し続ける環境を整備することと肝に命じています。

2021年創部の新たなフェンシング部として、この新時代に「新たな挑戦」「新しい価値観」で活動して参ります。

専門

ただいま二級建築士の試験準備中（建築士専攻科）



建築士専攻科では、国家資格の二級建築士を受験します。

現在、7月に行われる一次試験に向け準備をしています。9月には二次の製図試験が実施されます。

一次試験で行われる学科試験は4科目で構成されており、科目別と合計得点で、それぞれ基準点が設定されます。

その基準点を超えないと、一次試験は合格できません。

毎週月曜日には本番同様の模擬試験を実施し、学生の苦手分野を教員で相互に共有しフォローを行っています。

授業では、構造力学の授業を苦手とする学生が多いようです。一級建築士である講師が、模擬試験でどの部分が間違っていたのかを丁寧にヒアリングしながら授業を進めています。

一次試験が終了すると、9月に向けて二次試験の製図試験対策授業が始まります。

先日、今年の課題が発表されました。今年は「歯科診療所併用住宅（鉄筋コ

ンクリート造）」です。身近な用途の建物なので、イメージしやすいと思います。

試験までのあいだ、しっかりと準備し多くの建築士が誕生する事を期待しております。



専門

団体優秀賞を受賞！（医療ビジネス学科）

公益財団法人実務技能検定協会主催『文部科学省後援 秘書技能検定試験』における令和2年度団体優秀賞を本校（医療秘書科・医療情報管理科を中心とする）が受賞しました。



『文部科学省後援 秘書技能検定』は秘書に求められる知識・技能のみならず、職務に必要な一般常識や敬語の

使い方、電話応対や接遇、ビジネス文書作成などの事務処理能力の修得を証明する資格です。

医療ビジネス学科では『文部科学省後援 秘書技能検定』への取り組みを1年次から強化しており、進級とともに上位級の取得を推奨しています。さらに受験を希望する他科の学生へも指導を行っています。

毎年、多数の学生が合格しており、医療ビジネス学科では昨年度も全国平均を上回る合格率となりました。

コロナ禍における検定試験の指導において実技試験対策に苦慮した昨年度でしたが、学生が目標を達成していく姿

に励まされ、さらに協会からも認めていただいたことに感謝しながら今年度も目標を高く、学生とともに取り組んでいきたいと思っています。



専門

入学式（視能訓練士科）



待ちに待った入学式。オンラインで顔合わせはしていますが、実際に会えると嬉しさもひとしおです。やる気MAXでいきましょう！

専門

授業でベッドメイキングを演習（介護福祉科）



1年生の授業「生活支援技術Ⅰ」でベッドメイキングの演習を行いました。利用者さんに上質な眠りを提供できるよう、介護福祉士は休息・睡眠の環境を整えます。

幼稚園

プールと英語の活動が始まりました（幼稚園型認定こども園友愛幼稚園）

「明日はプール！」と子ども達が楽しみにしているプール活動が始まりました。新型コロナウイルス感染症対策の為、人数制限し行っています。

もぐったり、足をバタバタさせたりと、全身で水の感触、開放感を存分に味わっています。

中には水が苦手な子もおりますが、



友だちや先生が楽しんでいる様子を何度も見に行く姿も見られ、少しずつ“怖い”が“楽しそう”の気持ちに変わってきているのを感じゆっくり見守っているところです。

また、英語の活動も始まりました。木曜日の朝、リアーン先生を見かけると「good morning！リアーン先生！」と元気な挨拶が聞こえます。

英語で歌うったり、発表したりと張り切って参加し「very good！」の先生の言葉に満面の笑みを浮かべています。

プールや英語は週に一回の活動ですが、参加する毎に楽しさと意欲が増し



てきているようです。

子ども達の興味の幅や楽しさをもっと広げられるようこれからも工夫しながら行いたいと思います。

幼稚園

園外保育～自然を全身で感じよう～（幼保連携型認定こども園久慈幼稚園）

はじめじめした天気を感じさせない程、子ども達の元気いっぱいの声が園に気持ちよく響いている毎日です。

6月23日に園外保育が行われました。子ども達のパワーがお日様に届き、3・4歳児合同で近くの河川敷へ。原っぱに到着すると「雨の匂いがする」「葉っぱは寒くないのかな」など、小



さな疑問や発見が子ども達の五感をたくさん刺激していました。

異年齢でペアになり、“一緒に考えて動く”ことを大切に楽しいゲームも行いました。

相手を気にかけて手を引く4歳児、手を繋ぐことを喜ぶ3歳児。異なる年齢で交流する中で、年齢に応じて様々な角度から友達とかかわることの楽しさや難しさを感じていました。

朝から待ち焦がれていたお弁当の時間も、可愛い子どもたちの笑みがこぼれていました。

大人にとっては同じ風景でも、子どもには毎日が発見の連続です。

これからも、四季が与えてくれる贅沢な自然を全身で満喫していきたいと思っています。



専門

卒業制作にむけ特別講話を開催（インテリア科）



中村デザイン事務所の代表 中村通氏より特別講話「1年かける卒業制作ってどんな意味があるの？」を開催し、現代におけるインテリアの必要性を説明頂きました。



専門

ワクチン接種を受けました（総合福祉学科）



介護福祉科・社会福祉科の学生・教員が、介護人材養成施設対象の新型コロナウイルス・ワクチンを接種しました。今後、施設実習等の安全安心な実施を期待します。



2021 年度 新入職教職員一覧

2021 年度、以下の方々が学校法人東北文化学園大学に新規入職されました。※掲載順は順不同とさせていただきます。

東北文化学園大学・大学院 所属	名前
学長	加賀谷 豊
現代社会学部現代社会学科 教授	山尾 貴則
現代社会学部現代社会学科 助教	田中 茜
現代社会学部現代社会学科 助教	山崎 真帆
工学部知能情報システム学科 教授	鈴木 陽一
医療福祉学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻 助教	澁谷 文恵
医療福祉学部看護学科 教授	佐々木 明子
医療福祉学部看護学科 教授	沼崎 宗夫
医療福祉学部看護学科 助教	傍島 智子
医療福祉学部看護学科 助教	塚原 和香奈
総合発達研究センター 教授	高橋 立子

東北文化学園大学・大学院 所属	名前
大学事務局 局長	江崎 俊光
大学事務局教務部教務課 課員	早坂 実生
大学事務局学生部学生課 課員	飯沼 望実
大学事務局アドミッションセンター入試・広報課 課員	白川 梨乃

東北文化学園専門学校 所属	名前
医療福祉系介護福祉科 教員	加賀 由高

友愛幼稚園・久慈幼稚園 所属	名前
友愛幼稚園 教員	相澤 愛
友愛幼稚園 教員	佐藤 美優
友愛幼稚園 教員	渋谷 あすか
久慈幼稚園 教員	下館 実穂

2020 年度 寄附芳名一覧

2020 年度に学校法人東北文化学園大学に寄附をいただいた企業・個人の方のご芳名を掲載させていただきます。

※掲載順は順不同とさせていただきます。

寄附（一般、現物、奨学）

個人	法人・団体
安達 いづみ	アレン国際短期大学同窓会有志会
砂子田 篤	株式会社オプス
森田 慎二郎	株式会社紀伊屋書店東北営業部仙台営業所
匿名希望（16 件）	杏林製薬株式会社東北支店
	嵯峨野株式会社
	サンスター株式会社
	塩野義製薬株式会社
	第一三共株式会社
	田辺三菱製薬株式会社
	東北大学大学院情報科学研究科
	東北文化学園大学同窓会
	東北文化学園専門学校同窓会
	有限会社ハンナホーム
	匿名希望（1 件）

寄附（周年記念事業）

個人
江村 超
大鹿 糠 清
川代 恵利子
久慈 裕恵
齋藤 一輝
佐藤 真也
佐藤 美恵子
鈴木 はるみ
土屋 滋
七良川 純子
堀米 美智枝
松永 哲夫
目黒 安子
吉田 由起
匿名希望（17 件）

学校法人東北文化学園大学 周年記念事業寄附金（2018 年 8 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

周年記念の実施に伴い、学習環境及びキャンパスアメニティの整備等、教育研究活動のための環境の整備や、学生の奨学金制度の拡充、国登録有形文化財「アレン記念館」の保存工事に伴い、周年記念事業寄附金を募集し、次のとおりご寄附を頂戴いたしました。

皆様のご厚情に深く感謝いたします。今後とも変わらぬご厚誼、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

目的	件数	金額
学生に対する奨学金制度の拡充	50	¥425,000
学生及び園児の教育環境の整備	9	¥480,687
登録有形文化財・アレン記念館保存工事	14	¥598,000
指定なし	89	¥2,104,000
合計	162	¥3,607,687

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしております。
また、記事掲載のご要望等あればご連絡ください。

■連絡先

学校法人東北文化学園大学 総務部総務課
〒981-8550 宮城県仙台市青葉区国見 6 丁目 45-1
TEL 022-233-8173（直通） FAX 022-233-9875
メール pr@office.tbgu.ac.jp

学校法人東北文化学園大学
寄附金募集のご案内

本法人が掲げる理想の人物像「輝ける者」を社会に輩出するために、教育研究活動のための環境整備及び学生の修学支援体制の充実を行うことが必要です。より一層の教育研究活動の発展のため、皆様からのご支援を賜りたく、寄附金を募集しております。詳細は本学 HP をご参照ください。